



# かえる

新聞 Vol.6 特別号 2023年

栃木 鹿沼 高校生の地域活動を伝えるフリーペーパー

栃木県鹿沼市には「自分をかえる、地域をかえる」を合言葉に活動している高校生たちがいます。活動する高校生たちは自分たちを「かえる組」と名乗ります。かえる新聞は、そんな高校生たちの地域活動や日常をまとめて、お伝えしていきます。きつとかえる組の姿が地域の未来の姿。どうぞ、お楽しみください。

ISSUE 今回の記事◎3代目かえる組/頼れる2年生組長/最年少の思い/去年の経験を今年に活かす/大学生が見たかえる組/3年間をふりかえる/革命



やんぐ祭、達成後、頑張ってきたみんなで!

無料

TAKE FREE

## 未来へのエッセイ FOR FUTURE

3年間をふりかえる



しばたです。私のかえる組での3年間を振り返ろうと思います。はじめは、1年生の時、いろいろな活動をやろうと思っていたので、チラシを見て「やってみよう」と参加を決めました。3年間を一言で振り返ると、鹿沼をよく知れた3年間だったと思います。企画をしたり、1から作るのもあまりやらないので、いい経験でした。進路決定のきっかけにもなりました。自分を決めるための3年間だったと思います。人と話すことに慣れてきました。それまで人と話すのが苦手なのでやってきませんでした。かえる組では人と交流する機会が多かったので、自分の考えを持つこと、伝えることができるようになりました。問題解決のための、進め方も少しずつできるようになってきたと思います。思い出に残っているのは、活動中のお昼休み、学校も連うし、共通点もわからなかったみんながわいわい楽しくお昼を食べて仲が深まった気がします。そんなかえる組は私たちの居場所の一つでした。地域の居場所、みんなの居場所です。次の世代のみんなにも「地域っていいよ〜」と伝えていきたいです。そういう気持ちがあると思います。自分たちの活動が未来につながるんだという実感が持てました。

## ABOUT かえる舎のこと KAERU-SHA

革命

革命【Revolution】の語源は「回転する」という意味のラテン語【revolutio】だそうです。回転が革命？ということ？◆地球が宇宙の中心で、天体が地球を周回しているという「天動説」が当たり前だった時代。旧態依然の学問は支配的で、新しい説を口にすることはタブー。それでも、もっと美しいと真理があるはずと宇宙に魅了された先人たちが、知識を受け継ぎ、「地動説」が生まれました。ロマンや感動が人々を動かし、地球が回っていることを証明した。それはそれは大革命だったんです。◆今年のかえる組は半数の9名が3年生。「もっとこうできるはず!」という経験からの改善が活動のベースでした。「去年はこうだったから、早めに〇〇しよう」とか「今年は試作にもっと力入れられるんじゃないか」など進化が見られました。素晴らしい!◆一生懸命、「地域」や「未来」と向き合うみんなは本当に尊い。その姿は人に感動を与える力があります。そして、感動は人を動かす力があります。次の世代にも、感動が伝わったら、未来は絶対かわっていくはず。みんなの活動は未来につながる革命やで。レボリューション。



募集

一緒に活動してみたい高校生は、インスタグラムのダイレクトメッセージに氏名、学校、応募動機を添えて連絡ください。



Instagram

特定非営利活動法人 かえる舎 〒403-0009 山梨県富士吉田市富士見1丁目1-5 <http://kaeruya.jp>



WEB

かえるメモ◎...生徒たちは活動し始めた頃が思い出せないほど、どんどん変化を恐れず、成長を見せてください。本当に大事なものは、飛び込んでみる、少しの勇氣、3年生お疲れ!





かえるメモ①...かえる組II高校生達の活動グループ。地域を知って「自分をかえる」、地域のために行動して「地域をかえる」。自分をかえる、地域をかえる、かえる組です。

# 3代目かえる組

ACTIVITY REPORT

## 2023年、かえる組をふりかえる

かえる組の3代目組長のともかです。

私には2年生の時から参加して、友達がいっぱいだったので、友達が面白そうだったのでがきっかけで始めました。そして、地域の人たちと交流していく中で本当に楽しかったから3年生でも続けました。むしろ、「こんな楽しい活動をやらないなんてダメだ」とすら思っていました笑。それまでは地域の活性化の活動とか、ボランティアをしてこなかったから、初めてかえる組でやってみて、自分から動いてやるのは苦手で、難しくて。分からず動いてやるのは苦手で、難しくて。でも、自分達で何かを作っていくというのを2年間やってみて、自分からアイデアが浮かんだり、意見を言えるようになりました。待つだけだった私が噛みついて、去年から中心メンバーとして活動してきました。大変だったのは周りの意見を汲み取ってまとめること。すごい難しくて困ったことがあります。全部いい。から選んでなくて。その時に、同じグループの友人に相談をしてみたこと解決したこと

があって、それが、大事だっけ気づいて。自分一人で抱え込むんじゃなくて、友達とか、大人のメンバーに相談するのはすごい大事。楽しく活動できたのは、友人の支えに頼らせてもらったから。みんなでも取り組むことの楽しさが詰まった2年間でした。

かえる組は私にとつての、学校でも家でもない居場所でした。だから、これからも活動がずっと続いてほしい。ずっと続いたら、絶対鹿沼、もっとよくなる！みんなの苦手も減ったり、分り合えたりする優しい仲間に出会える！だから続いてほしいなって思います。

そして、かえる舎のみなさんを始め、市役所の方々、大学生の皆様など鹿沼かえる組に関わってくださった方々に心から感謝しています。こんな風に関わって下さる方がいるから今のかえる組があるんだなと思います。また、来年、再来年と続き、私自身も鹿沼かえる組に関わり続けたいと思います！

# 頼れる2年生組長

ACTIVITY REPORT

## かえる組1年目で大抜擢

かえる組の組長のゆあです。今年初めてかえる組に入りました。全体的にほんとに楽しかった！今年初めてでしたが組長になって、正直緊張して、仕事や会議がたくさんあって大変でしたが、かえる組メンバーがサポートしてくれて、ほんとにありがたかったです！あと、もともと人前で話すのが苦手でしたが、かえる組で人前で話す機会が多く克服できました！改めてかえる組に入って、鹿沼の良さが分かったり、友達ができたりで、来年もかえる組に入りたいです！

もちろん全ての活動がほんとに楽しかったんですけど、幹部としての責任みたいのも感じて、全部自分たちが仕切ったりするので、やっぱり大変なところもあったけど、とてもいい経験になりました。また、私は組長になったので、カメラに出る機会があったり、ステージに出ることがあったりと人前に出ることがほんとに多くなったので、その度に緊張してました。でも先輩にとても助まっていたので、無事乗り越えることが出来ました。ほんとに感謝です。幹部の皆さん、そして、スタッフのみなさんにはほんとに支えてくださったので、ほんとにありがたいです。

# 最年少の思い

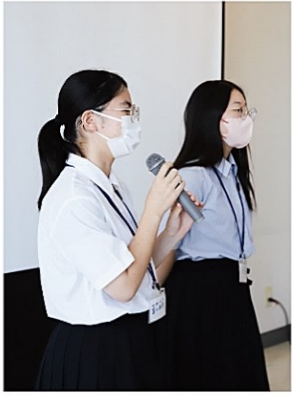
ACTIVITY REPORT

## インド煮ドック発明

かえる組副組長のなおです。今まで体験したことのある活動では、鹿沼市や身近な人たちのために何か行動する、というものが多かったのですが、かえる組では市内の人たちももちろん、市外の人たちにも鹿沼を知って貰うという、貴重な体験ができました。市外の人たちに鹿沼のことを知り尽くし、自分たちが鹿沼のことを知り尽くし、さらにブラッパの工夫を施す必要があることを実感し、また16年間住んでいる鹿沼についてまだまだ知らないこと、多きにも改めて気づかされました。そして、魅力を分かりやすくアピールすることの難しさも最終感しました。

しかし、そんな分からないことだらけの課題について初対面の高校生たちと一緒に考えるという活動であるからこそ得られたものも多いです。私たちが6月から10月末の約4ヶ月という短い時間でやんぐ祭を成功させることができたのは、それぞれが得意分野を生かしてきたからだと思います。また、私は1年生で最年少だったけど、先輩後輩関係なく自分の意見を言うことの重要さも再認識できました。実際、インド煮ドックを広げたいという意見からインド煮ドックができたときには、とても嬉しかったです。

さらに幹部として活動してみても、やんぐ祭のようなイベントを運営することの難しさも楽しさも知ることができました。来年はさらにレベルアップしたかえる組で今回以上に鹿沼の魅力溢れるやんぐ祭を行いたいです。



# High School Life 高校生の日常

## 去年の経験を今年に活かす

まりです。去年のやんぐ祭開催までの準備期間が大変だったのですが今年の準備はみんなに少しも負担が掛からないように1人でできることは引き受けて、やんぐ祭まで頑張ってきました。当日、インド煮ドック、ナン、ブリュレドーナッツを販売して売れるの心配でしたが無事に全部売れて良かったです。みんなが一生懸命にやってくれたから、やんぐ祭が上手く行って、全てが成功して良かったと思います。



# ADVICE 大学生からのアドバイス

大学生サポーターの千徳です。初代のかえる組から関わっていますが、今年度もかえる組の活動に参加させていただき、非常に嬉しかったです！

高校生たちが、やんぐ祭のために試行錯誤しながら活動している姿に心を打たれました！やんぐ祭の大成功に胸が熱くなりました！！！！今年度開発された「インド煮ドック」は新たな鹿沼の名物として多くの人に親しんでもらいたいです！すごい美味しい！

活動を重ねるごとに高校生の成長に触れることができ、自分にとって非常に大きな刺激になりました！かえる組は、周りの人たちに元気を与えてくれると感じました！これからのかえる組の活躍を楽しみにしていますし、応援しています！

## 大学生が見たかえる組

かえるメモ②...組長の「かえる組が続いてほしい」という思い、最高。3年続いたから、今年のみんなに出会えた、だからこれからも続けていく！いつかみんなに出会えるように！

